

令和 6 年度 自己評価結果公表シート

学校法人 臼井学園

長池昭和第二幼稚園

1. 園の教育目標

子どもたちの発達に応じた楽しいあそびの中で、知・体・徳のバランスのとれた教育を展開し心身ともに元気で明るい、のびのびした子どもを育てることを目指す。

- ・自ら進んで新しい発見をし、喜びを持ち工夫する子どもを育てる。
- ・自分や他人を大切にし、みんなと仲良く協力できる子どもを育てる。
- ・規則正しい生活ができ、自ら安全な行動のできる子どもを育てる。

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・教職員間で子どもたちの情報を共有し、保育内容の検討や意見交換を行い、園児一人ひとりの成長に寄り添った保育を実施する。
- ・子どもたちが集団の中で様々な体験をすることにより、逞しく生きる力を育む。
特に本年度は異年齢児との交流を多く取り入れる。
- ・園の教育目標に沿った保育実現の為、保育者としての資質向上を図り、質の高い保育の提供に努める。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	達成及び取り組み状況
保育の内容	・年間行事予定に基づき、全員で取り組み方を検討した。概ね指導計画通りに日々の保育や行事を実施することが出来た。 ・感染症の流行で内容を変更していた保育や行事も本来の形に戻して実施することが出来た。
子どもへの共通理解	・全クラス少人数の編成なので、クラス・学年を超えて、全教職員が子どもたちの情報を共有した。一人ひとりの子どもに即した指導内容について話しあい、保育に生かすことが出来た。
異年齢児との交流	・朝や昼食後の外遊びの時間に、交流する場を設けるよう工夫する。 ・毎月のお誕生日会など、異年齢児と一緒に活動する行事では、子ども同士がより深く関われるよう計画した。

教職員の資質の向上	・職員会議等を通じ、教職員間の意見交換や保育の内容の検討・評価を行い、園全体の質の向上と教員の保育技術の向上に努力した。 ・外部研修会に参加した教職員による研修会報告で情報を共有した。
地域の子育て支援の環境づくり	・地域の子育て中の親子に役立つよう発達相談や子育て相談、親子教室を行ったが、地域の子育て支援に、役立っていると思われる。
健康・安全の取り組み	・インフルエンザなど色々な感染症が流行したが、保育室の換気や手指の消毒、教職員のマスク着用で園内の感染拡大の予防に努めた。結果、学級閉鎖等はなかった。 ・交通安全指導や消防署員立ち合いで火事や地震の避難訓練を行った。

4. 学校自己評価の総合的な評価結果

- ・本年度の重点的な取り組み目標や計画の達成の為に、全教職員で保育内容の検討や評価をしっかりと行うことが出来た。
- ・熱中症や多くの感染症に注意し、保育や行事を実施したが、子どもたちは色々な体験や人との関わりを通して集団生活の基礎を培うことが出来たと考えられる。

5. 今後の取り組むべき課題

- ・異年齢児との交流は、子どもたちにとって楽しく有意義だったので引き続き次年度もしっかりと取り組みたい。
- ・少子化が進む中、時代のニーズを見極めながら園の運営など対応して行きたい。
- ・引き続きこまめな水分補給や手洗いの励行を行い、熱中症対策、感染症対策を徹底し、園児の健康に十分注意して保育を進める。
- ・在園児の保護者のみならず、地域の子育て中の保護者にも寄り添った取り組みを実施する。

6. 学校関係者評価

- ・「熱中症や色々な感染症が流行する中、園児の健康、安全に十分配慮し行事や保育を進めていただき感謝しています。」
- ・「家庭的で温かい落ち着いた雰囲気の中、子どもたちの健やかな成長を見守って頂きありがとうございます。子どもたちも毎日幼稚園に行くのを楽しみに喜んで登園しています。今後とも子どもたちに寄り添った保育を進めて頂きたい。」
などのお声を頂きました。
- ・幼稚園の自己評価、今後への取り組むべき課題については適正であると思います。